

# 図書館だより

## ふるさと歴史講座開講

美祢図書館では生涯学習の一環として、ふるさと歴史講座（全5回）を開講いたします。この講座は市内外から幅広く講師を招き、郷土美祢市から山口県内の歴史と文化を学びます。受講料は無料です。

- 会場 美祢図書館 2階 視聴覚室
- 開演時間 13時30分～15時
- 定員 各30人



### ●日程及び演題一覧

8月2日(田)	長登銅山と古代社会 池田 善文（長登銅山文化交流館館長）
8月9日(田)	奇兵隊の戦利品「思永館本」 安富 静夫（下関市立中央図書館長）
8月23日(田)	萩藩の朝鮮語通詞 木部 和昭（山口大学経済学部教授）
8月30日(田)	禁門の変 - 長州藩の葛藤 田中 洋一（下関市立長府博物館）
9月6日(田)	雪舟筆「山水長巻」の模写について 吉積 久年（山口県文書館）

## 読書で育む子どもの未来



図書館では、未来ある子どもたちの読書活動を応援します。

夏休み真っ盛りで海に山にアクティビティ満載！！

でも、ちょっと体を休めませんか？そう思うとすぐ、図書館へGO！知らなかった知識の扉が開きます！

とっ、言う事で、美祢図書館で、「パラパラブック」を手にとってみませんか？

ワ～！！！！絵が動く～！！！！

ちょっとビックリ、新感覚ですよ。体験！体験！

家庭の日（毎月第3日曜日）は、「ノーテレビ・ノーゲームタイム」を合言葉に **Let's read!**



## 美祢図書館からのお願い

- ・住所・アドレス等が変わられたら、図書館カウンターで変更手続きをお願いします。
- ・予約等の連絡先をメール連絡されている皆さんは、図書館からのメールが受信できるように設定をしておいてください。

PCからのアクセス制限をされている人は、以下のアドレスの制限解除をお願いします。

mine.library@city.mine.lg.jp これは、予約・督促を配信するメールアドレスです。

こちらへメールを返信されても対応はできません。

## 絵本の読み聞かせ

8月はお休みです。



## 8月の休館日

4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)

問合せ先 美祢図書館 ☎0837(52)0213  
美東図書館 ☎08396(2)5555  
秋芳図書館 ☎0837(62)1925

市では、緑あふれるこのまちで、障害のある人もない人、共に安心して生活できるまちづくりの実現に向けた取り組みを推進しています。このまちづくりの実現には、市民一人一人や事業所各々が『**自分ができる事に目を向けて**』考え、積極的に行動し、社会に反映させていくことが重要となります。

このことから、市役所における就労等について、私たちができる事に目を向けて、既成の枠にとらわれることなく様々な可能性を探り、共生社会の実現を市から発信します。

市では、右記のとおりロゴマークを作成して、雇用の場の創出と拡大を図る取り組みを実施しています。

＜主な取り組み＞

- 雇用の場の創出と拡大
- 職員の啓発
- 総合支援学校からの産業現場実習生の受け入れなど



## 自分ができる事に目を向けて

※ロゴマークは高橋紀之さん（西厚保町）のデザインによるものです。高橋さんは、交通事故により車いすの生活をされており、講演活動等とおして、前向きに明るく生きることの大切さを広く伝えておられます。

「自分ができる事に目を向けて」は、高橋さん、ご自身のモットーでもあります。

平成26年度美祢市職員採用試験（障害者枠）を実施します。市報7月号掲載  
申込・問合せ先 総務課 ☎0837(52)1111



# わたしの学校 ぼくの学校

## 6年生からの贈り物～おふくソーラン～

於福小学校

於福小学校では、春の運動会や夏の於福十三夜祭で、「おふくソーラン」を全校児童が踊ります。新入生にとっては初めての踊りですが、6年生に踊り方を教わりながら、少しずつ覚えていきます。今年も春の運動会前には、6年生が休み時間を返上して、1年生に手取り足取り優しく教えていました。運動会では、於福小を卒業した中学生も一緒になって踊り、演技を盛り上げました。

「おふくソーラン」は於福小の素敵な伝統となっています。



## ふるさとを理解し、そのよさを発信しよう！！

大田小学校

「ふるさと美祢」を理解し、その素晴らしさを発信しよう。そんな合言葉のもと、今年度「ジオパーク探検クラブ」が立ち上がりました。文化財保護課・大田公民館の人々からご支援をいただき、年間6回、ふるさとの自然や文化に親しむ活動を行う予定です。3～6年生9人が自主的に参加。金麗社見学や土器づくり、大田の町探検、大正洞散策、化石堀り、秋吉台科学博物館見学…と続く活動を心待ちにしている子どもたちです。



## ふるさとの伝統文化を受け継ぐ『草炎太鼓』と『火道切り』の学習

秋芳南中学校

日本最大のカルスト台地「秋吉台」は、地域の人々が山焼きをしながら維持しています。本校生徒も、山焼きの準備のため「火道切り」をおこなっています。「草炎太鼓」は、この山焼きを表現したもので、ふるさとの伝統文化として継承しています。地域の指導者をお招きし、6月から全校生徒による練習が始まりました。9月の運動会の発表に向け、自主練習に取り組む生徒たちの姿が、今、輝いています。



## 美祢市教委から発信します

美祢子ども交流塾 ◆ドリーム・ステージ◆

美祢市教育委員会では、将来の美祢市を担う人財育成の一環として、平成24年度から「美祢子ども交流塾」を開塾しています。今年度は、美祢市内全ての小中学校から34人の子どもたちが入塾し、リーダーとしての資質を養うために、様々なプログラムに挑戦しています。

6月21日(土)に、来福センターで劇団「風の子九州」による演劇『どんぶらこっこだんご亭』が上演されました。このとき、塾生は演劇を“見る”立場ではなく、「主催者(ミニ劇団員)」として、舞台の準備から会場の飾り付け、来場者の受付・誘導、司会進行などの全てを行いました。これらの経験をとおして、企画・運営の難しさや、「おもてなし」の心で迎える意味など、たくさんのことを学びました。



<受付・案内> <準備・後片づけ>